

第1問

設問A

(1)交通の発達による人の接触機会の増加

(2)気温上昇による蚊などの媒介生物の生息域の拡大に加え、洪水など気象災害が増加し、被災地で衛生面が悪化する。

5 (3)季節風による高温多湿な気候のもと稲作を中心とする自給的農業を生業とし、水田など媒介生物の多い地域や家畜の飼育地が、居住地と隣接し、畜産物の需要が高まり飼育数が増加しているため。

(4)山林の管理が行き届かず野生動物が増加したことに加え、拡大した耕作放棄地などに野生動物が進出し接触機会が増加した。

10 設問B

(1)風を利用した帆船による移動が中心で、赤道付近では貿易風、中緯度では偏西風を利用して移動したため。

(2)マゼラン海峡を経由する南米大陸西方の経路は、パナマ運河の開通により、移動距離が短縮されたため。

15 (3)経済成長中の東アジアと、資源開発の進む中東や高緯度地域などへ拡大し、GNSSなど人工衛星の利用により、等角航路ではなく最短距離で結ぶ経路が使われるようになった。

5 10 15 20 25 30

第2問

設問A

- (1)産業の発達が早かったア州は地価が上昇し人口流入が鈍化した
 が、遅かったイ州は先端産業の集積が進み人口流入が続いたため。
 (2)温暖な気候のエ州は年金生活者が多く流入したためで、農業地域
 5 のウ州は流入する若年人口が少なく住民の高齢化が進んだため。
 (3)失業率が上昇し、荒廃したインナーシティで治安が悪化した。
 (4)社会主義国のキューバからの政治難民が多く流入したため。

設問B

- (1)アー南部 イー北東部 ウー北部
 10 (2)中西部はブラジル高原のセラード開発により大豆畑や牧場などの
農地が増え、熱帯雨林が広がるウ地域は牧場、鉱山開発に加え、外
 資を導入するために自由貿易地区を設置し工業化が進んだため。
 (3)南東部は商工業が発達した先進地域であるのに対し、イ地域は農
 園労働力として導入された黒人系の貧困層が多い後進地域である。
 15 (4)貧しい農村の余剰人口が流入するが、正規の仕事に就けずインフ
ォーマルセクターに従事する低所得層がスラムを形成している。

5 10 15 20 25 30

第3問

設問A

(1)台地面には森林，侵食谷には水田が分布する。

(2)物流センター。大都市郊外で広い用地を確保でき，高速道路を利用して貨物需要の多い大都市圏内各地に迅速に輸送できるため。

5 (3)A-② B-③ C-①

(4)高齢化社会に対応するための自動運転技術や医療・福祉などのサービス開発を自治体・大学・企業の連携と地域住民の協力により行い，AIなどの情報通信技術を活用した新規創業を支援する。

設問B

10 (1)アー和歌山県 イー長野県 ウー千葉県

(2)市場に近く高付加価値品なので小規模でも経営できるため。

(3)高度経済成長期は所得向上でみかんの需要が増加して作付面積が拡大したが，自由化政策による輸入増加や，他の果実の消費拡大で消費が伸びずに，生産調整が行われて面積が減少した。

15 (4)冷涼地に適するりんごの栽培に向かない温暖な地域で，経済発展による所得向上で高品質の農産物を購入するようになったため。

5 10 15 20 25 30